

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、ステラを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。初めてステラに触られるときにぜひご一読ください。

STELLA

基本操作

各部の名称と使い方

便利な機能

表示灯・警告灯

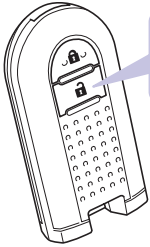
こんなときは



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

1

鍵を開ける(アクセスキーの場合 )

を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのリクエストスイッチを押す。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店にご相談ください。

詳細は、**P.18「こんなときは」**をご覧ください。



2

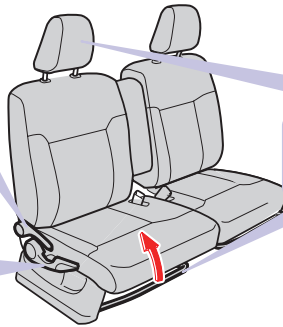
シートを調整する

フロントシート

リクライニング調整



高さ調整(運転席のみ)



ヘッドレスト調整

スライド調整
(前後位置の調整)

3

ハンドルの位置を調整する 

レバー




解除 固定



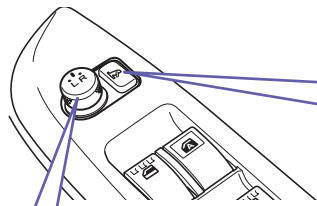
- 1 レバーを押し下げる。
- 2 ハンドルを上下に動かし適切な位置に調整する。
- 3 レバーを引き上げ固定する。

※ハンドルが固定されたことを確かめてください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたは、ONのときに調整と格納ができます。



鏡面の角度調整のしかた

ミラーを選ぶ：

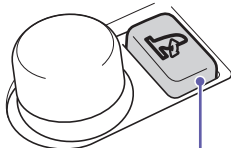
ノブを調整する側にまわす。

角度を調整する：

ノブを上下左右に動かす。

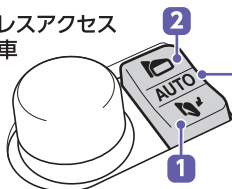
格納のしかた

電波式リモコンドア
ロック装備車



左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

キーレスアクセス
装備車



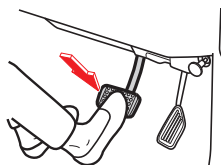
オート作動

中立の位置にすると、
自動に格納。

マニュアル作動

1 格納 **2** 復帰

5 エンジンをかける(プッシュエンジンスイッチの場合)



ブレーキペダル
をしっかり踏む



プッシュエンジン
スイッチを押す

START!



エンジンが始動



緑色(点灯)

次のようなときは・・・



橙色(点滅)

車両の異常が考えられ
ます。直ちにスバル販売
店にご連絡ください。



緑色(高速点滅)

ハンドルロックが解除
されていません。

6 シフトレバーを操作する



シフトロック解除ボタン

バッテリーあがりなどで、シフトレバーが **P** レンジからほかのレンジへ動かないときに使用します。

P (パーキング)	駐車または、エンジン始動
R (リバース)	後退
N (ニュートラル)	動力が伝わらない状態
D (ドライブ)	通常走行 (速度に応じて無段階で自動的に変速します)
S (スポーツ)	スポーティな走行 坂道や山間地などの走行
B (ブレーキ)	強いエンジンブレーキが必要なとき 急な上り坂や下り坂などの走行

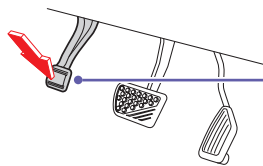
7 エンジンをとめる (プッシュエンジンスイッチの場合)



シフトレバーを **P** の位置にする



プッシュエンジンスイッチを押す




駐車するときは、車が動き出さないように**駐車ブレーキ**をかけてください。

確認してください!

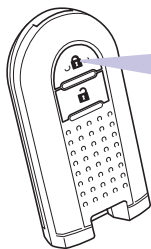
シフトレバーが **P** 以外のときは **OFF** () になりません。電源は **ACC** ( に点滅) になります。車から離れるときは、電源が **OFF** () になっていることを確かめてください。

消灯

緑色

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

8 鍵を閉める(アクセスキーの場合)



を押す。

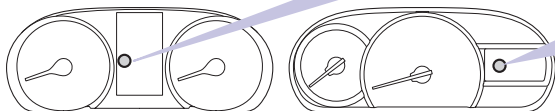
または、

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのリクエストスイッチを押す。



9 給油する

フューエルリッドの位置

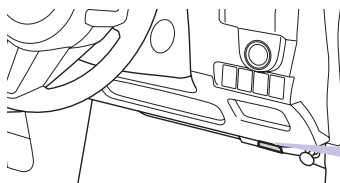


メーター表示部の燃料計にフューエルリッド(燃料給油口)の位置を示す表示があります。

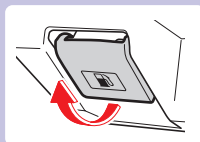
左側



フューエルリッドを開ける



インストルメントパネル右下側にあるオープナーレバーを引き上げます。



使用燃料	タンク容量
無鉛レギュラーガソリン	約 30L



詳細は、取扱説明書

「各部の開閉と各部の調整」、「お車を運転するにあたって」をご覧ください。



運転席シートヒータースイッチ



スイッチを押すと、運転席シートの背もたれと座面が暖まります。

ハイビームアシストスイッチ

ハイビームアシストスイッチを押すと作動し、ハイビームアシスト作動灯が点灯します。



メーター内作動灯

●ハイビームアシスト●

フロントウィンドウガラス上部に設置されたステレオカメラにより、対向車、または先行車のランプや街灯などの明るさを判定し、自動的にハイビームとロービームを切り替えます。



詳細は P.12「便利な機能」をご覧ください。

スマートアシストOFFスイッチ

スイッチを押すと、スマートアシストⅢの次の機能を停止します。

- ・衝突警報機能 (対車両・対歩行者)
- ・衝突回避支援ブレーキ機能 (対車両・対歩行者)
- ・誤発進抑制制御機能 (前方・後方)
- ・車線逸脱警報機能
- ・先行車発進お知らせ機能



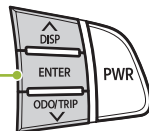
詳細は P.11,12「便利な機能」をご覧ください。

TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ操作スイッチ

TFT カラーマルチインフォメーションディスプレイの表示の切り替え、画面の表示設定ができます。



詳細は P.14「便利な機能」をご覧ください。




VDC&TRC OFFスイッチ

スイッチを押すと、VDCとTRCを“OFF”にできます。

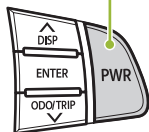


詳細は P.13「便利な機能」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

POWERモード切り替えスイッチ

“ON”にすると、エンジンとCVTの制御がパワーモードに切り替ります。



詳細は、取扱説明書「お車を運転するにあたって - 運転装置の使いかた -」をご覧ください。



プッシュエンジンスイッチ

エンジンスイッチモードの切り替え

(エンジンはかかりません)

ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すとモードが切り替わります。



ロックスイッチ/パワーウィンドウスイッチ

運転席ドアウィンドウスイッチ (AUTO)

「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動作動します。



ロックスイッチ

助手席と後席のウィンドウは開閉できません。

アイドリングストップ OFF スイッチ

アイドリングストップ機能を停止します。



詳細は P.15「便利な機能」をご覧ください。

光軸調整ダイヤル

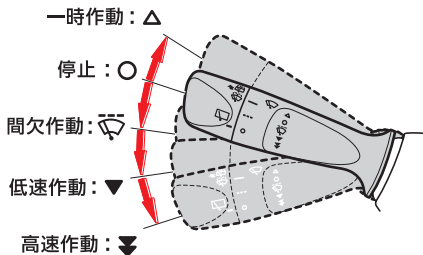
ヘッドランプの光軸(光の照らす方向)が上に向いた場合、ダイヤルを回して下向きに調整できます。

通常はダイヤル0の位置で使用します。



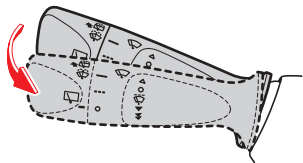
ワイパー・ウォッシャースイッチ

フロント

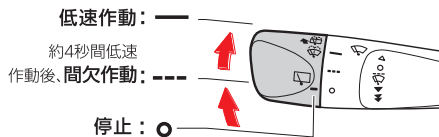


■ウォッシャー液の噴射

レバーを手前に引くと、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが低速作動

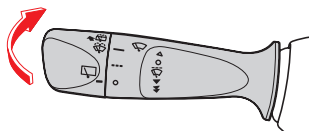


リヤ



■ウォッシャー液の噴射

レバーを押すと、ウォッシャー液が噴射



TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ



TFT カラーマルチインフォメーションディスプレイ

車両や走行の状態に関するさまざまな情報をメーターのディスプレイ部に表示します。

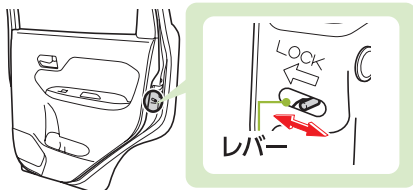



詳細は P.14 「便利な機能」をご覧ください。



チャイルドプルーフ (リヤドア)

「LOCK」側になると、車内からはリヤドアを開けられません。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

マルチインフォメーションディスプレイ

マルチインフォメーションディスプレイ
外気温や走行に関するさまざまな情報
を表示します。



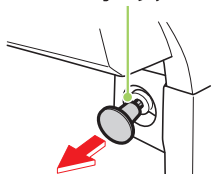
詳細は P.14「便利な機能」をご覧ください。



ボンネットオープナー

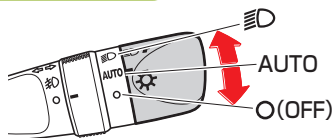
ボンネットを開けるときは、オープナーを
手前に引いてください。



オープナー



ライティングスイッチ/フォグランプ スイッチ

ライティングスイッチ



	前照灯、車幅灯、 番号灯、尾灯	 メーター内 表示灯
AUTO	自動点灯、消灯	
○ (OFF)	車幅灯、番号灯、尾灯 (車速約 3km/h 以下で自 動点灯しているときに操作)	—
	消灯 (車速約 3km/h 以下 で自動点灯しているときに 約 1 秒以上操作)	

■ヘッドランプの上下を切り替える

上向き(ハイビーム)：レバーを前に押し



メーター内表示灯

下向き(ロービーム)：レバーを元に戻す

■パッシング(合図)

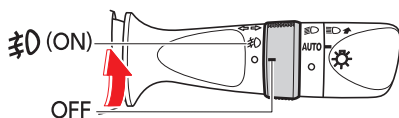
レバーを手前に引いている間、ヘッドランプは
上向きに点灯します。



ハイビームアシストは
P.12「便利な機能」をご覧ください。

フォグランプスイッチ

夜間の雨、霧のような天候のときに使用してください。



メーター内表示灯

スマートアシストⅢ



スマートアシストⅢは認識性能・制御性能に限界があります。
 運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。
 ご使用の前には必ず取扱説明書をお読みください。

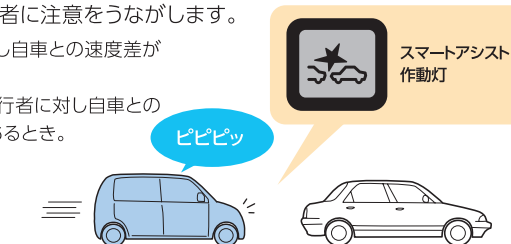
スマートアシストⅢは、次の機能によって運転者を補助し、安全で快適なドライブを支援します。

- 衝突警報機能 (対車両・対歩行者)
- 衝突回避支援ブレーキ機能 (対車両・対歩行者)
- 誤発進抑制制御機能 (前方・後方)
- 車線逸脱警報機能
- 先行車発進お知らせ機能
- ハイビームアシスト

衝突警報機能 (対車両・対歩行者)

次の場合に、ブザーとメーター表示で運転者に注意をうながします。

- 車速約 4~100km/h で走行中、前方車に対し自車との速度差が約 4~100km/h で衝突のおそれがあるとき。
- 車速が約 4~50km/h で走行中、前方の歩行者に対し自車との速度差が約 4~50km/h で衝突のおそれがあるとき。



衝突回避支援ブレーキ機能 (対車両・対歩行者)

次の場合に、ブザーとメーター表示で注意をうながし衝突の直前で緊急ブレーキが作動して、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。

- 車速が約 4~80km/h で走行中、前方車に対し自車との速度差が約 4~80km/h で衝突のおそれがあるとき。
- 車速が約 4~50km/h で走行中、前方の歩行者に対し自車との速度差が約 4~50km/h で衝突のおそれがあるとき。

● 被害軽減ブレーキアシスト

緊急ブレーキ作動中、次の場合にブレーキペダルを踏み込むと、踏んだ以上の制動力で減速をアシストします。

- 車速が約 30~80km/h で走行中、前方車に対し自車との速度差が約 30~80km/h で衝突のおそれがあるとき。
- 車速が約 30~50km/h で走行中、前方の歩行者に対し自車との速度差が約 30~50km/h で衝突のおそれがあるとき。

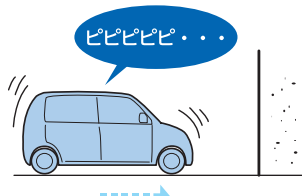


誤発進抑制制御機能 (前方・後方)

前方または後方に障害物を認識している場合、停車または徐行(車速約 10km/h 以下)状態で、ペダルの踏み間違いなどにより必要以上にアクセルペダルが踏み込まれたとシステムが判断したときに、運転者への警報とエンジン出力の抑制制御をして、発進をゆるやかにすることで衝突時の被害を軽減します。

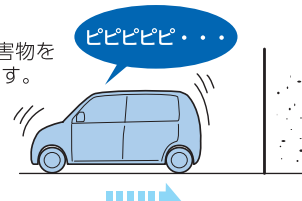
■ 前方

前方約 4m 以内に障害物を認識している場合に作動します。



■ 後方

後方約 2~3 m 先までの障害物を認識している場合に作動します。



マスター
ウォーニング
が点灯



スマートアシスト
作動灯

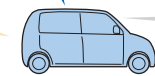
先行車発進お知らせ機能

先行車に続いて停車中(車間距離が約 10m 以内、かつ自車がしばらく停車中)、先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が発進しないとシステムが判断したときにブザーとメーター表示で運転者にお知らせします。



スマートアシスト
作動灯

ピピピピッ



3m 以上



スマートアシストⅢの機能を停止するには



スマートアシスト
OFFスイッチ

約 2 秒以上押し続ける

↓ 次の機能が停止します。

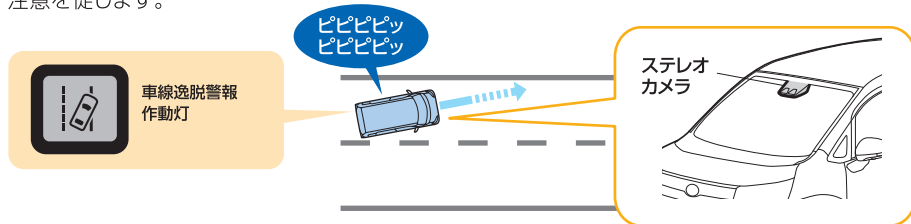
- ・衝突警報機能(対車両・対歩行者)
- ・衝突回避支援ブレーキ機能(対車両・対歩行者)
- ・誤発進抑制制御機能(前方・後方)
- ・先行車発進お知らせ機能



スマートアシスト
OFF 表示灯
(点灯)

車線逸脱警報機能

ステレオカメラが左右の白線または黄線を認識し、車速が約 60km/h 以上で運転者が意図せず走行車線から逸脱する可能性があるときシステムが判断したときに、ブザーとメーター表示で運転者に注意を促します。



車線逸脱警報機能を停止するには

車線逸脱警報機能が“OFF”になると、表示灯が点灯し、ブザーが鳴ります。

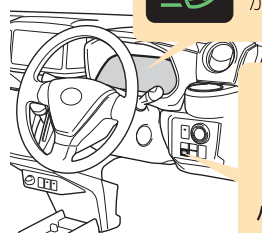
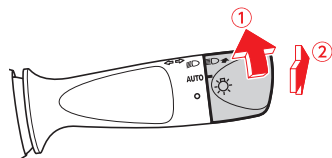


ハイビームアシスト

フロントウィンドウガラス上部に設置されたステレオカメラにより、対向車、または先行車のランプや街灯などの明るさを判定し、自動的にハイビームとロービームを切り替えます。


■ハイビームアシストの使いかた

- ① AUTOまたは D の位置にする。
- ② レバーを前方へ押す。
- ③ ハイビームアシストスイッチを押す。



詳細は、取扱説明書「お車を運転するにあたって - スマートアシストⅢ -」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

VDC&TRC

VDC(ビークルダイナミクスコントロール)は、急激なハンドル操作や滑りやすい路面での旋回時の横滑りなどを抑制して、車両の安定性を確保しようとするシステムです。

TRC(トラクションコントロール)は、滑りやすい路面での発進時や加速時にタイヤの空転を抑え、駆動力を確保しようとする装置です。

急激なハンドル操作
滑りやすい路面での旋回時の横滑り
滑りやすい路面での発進時の際 などで
システムが作動すると・・・

VDC&TRC 作動中



(点滅)

VDC 作動表示灯



●VDC&TRC OFF スイッチ

ぬかるみや砂地、雪道などからの脱出するとき、VDCやTRCが作動していると脱出しにくい場合があります。このようなときはVDC&TRCの機能を“OFF”にしてください。

VDC&TRCの機能を停止するには



VDC&TRC
OFFスイッチ

●TRCを“OFF”にする
押す



TRC OFF 表示灯
が点灯

●TRCとVDCを“OFF”にする
3秒以上押す



TRC OFF 表示灯
VDC OFF 表示灯
が点灯



詳細は、取扱説明書「お車を運転するにあたって -VDC&TRC-」をご覧ください。



マルチインフォメーションディスプレイ

●TFT カラーマルチインフォメーションディスプレイ 🍀

車両や走行の状態に関するさまざまな情報をメーターのディスプレイに表示します。

メーター内の **ODO/TRIP スイッチ** やハンドルの **操作スイッチ** で、表示の切り替え、画面の表示設定ができます。



TFT カラーマルチインフォメーション
ディスプレイ

ODO/TRIP
スイッチ

■操作スイッチ



DISP スイッチ / ▲ スイッチ (上送り)

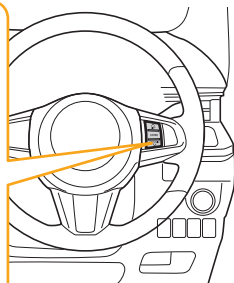
- ・ドライブインフォメーションの表示を切り替える。
- ・メッセージの表示を切り替える。
- ・表示画面の設定

ODO/TRIP スイッチ / ▼ スイッチ (下送り)

- ・ODO/TRIP メーターの表示を切り替える。
- ・メッセージの表示を切り替える。
- ・表示画面の設定

ENTER スイッチ

- ・メッセージ表示する / 表示をやめる
- ・表示画面の設定時の選択、決定をする。



●マルチインフォメーションディスプレイ 🍀

外気温や走行に関するさまざまな情報を表示します。

エンジンスイッチが“ON”のとき、メーター内の **ODO/TRIP DISP スイッチ** を押しごとに表示が切り替わります。




マルチインフォメーション
ディスプレイ

ODO/TRIP
DISP スイッチ



詳細は、取扱説明書「計器類とスイッチ - メーターのはたらき -」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

アイドリングストップシステム

アイドリングストップは、エンジン暖機後に信号待ちや渋滞などで減速した際、停車前もしくは停車後に、燃費向上や排気ガス低減、アイドリング騒音低減のため、自動でエンジンを停止（アイドリングストップ）、再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

スタンバイ状態



(点灯)

アイドリングストップ表示灯
アイドリングストップが
作動する条件を満たすと
点灯。



走行中

アイドリングストップ状態



(点灯)

D のままブレーキペダルを踏む



アイドリング
ストップ!



停車

エンジン再始動



(消灯)

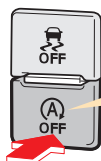
ブレーキペダルから足を離す



エンジン始動

アイドリングストップ 機能を停止するには

アイドリングストップ
OFFスイッチ



押す



アイドリングストップ
OFF 表示灯が点灯

●ヒルスタートアシスト

ヒルスタートアシストとは、アイドリングストップからブレーキペダルをゆるめてエンジンが再始動する際、最長約2秒間ブレーキ力を保持するシステムです。

坂道発進時の後退を軽減します。(停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。)

●ヒルホールドシステム

坂道でアイドリングストップしていない場合、ヒルホールドシステムが作動します。

ブレーキペダルからアクセルペダルに踏み換えるとき、ブレーキをかけた状態を最長約2秒間保持します。(停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。)



詳細は、取扱説明書「お車を運転するにあたって
- アイドリングストップシステム -、ヒルホールドシステム -」をご覧ください。



エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。グレードにより装備されていない機能もあります。

異常時に点灯 / 点滅。直ちに安全な場所に停車し、スバル販売店へご連絡ください。



チャージ警告灯

充電システムの異常 (ベルトののび、損傷など)



SRSエアバッグ警告灯

SRS エアバッグ、プリテンショナー機構の異常



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力が低下している



ブレーキ警告灯

ブレーキ液の不足、EBD 制御の異常



水温警告灯 (点滅または点灯)

エンジン冷却水温が異常に高くなっているときに表示 (水温の上昇にともない、点滅から点灯にかわります)

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の異常



CVT警告灯 (点滅)

CVT システムの異常



ハイビームアシスト警告灯

ハイビームアシストの異常



エンジン警告灯 (点滅または点灯)

エンジン電子制御システムの異常



車線逸脱警報OFF表示灯 (点滅)

ハイビームアシストを除くスマートアシストⅢのシステムの異常



スマートアシストOFF表示灯

ハイビームアシストを除くスマートアシストⅢのシステムの異常、スマートアシスト OFF スイッチを押して機能を停止したとき



キーレスアクセス警告灯

点滅: 車内にアクセスキーがないとき。その他キーの状態による。詳細は取扱説明書を参照
点灯: キーレスアクセスに異常があるとき。



VDC&TRC警告灯 / VDC作動表示灯

警告灯 (点灯): VDC、TRC、ヒルホールドシステムの異常
表示灯 (点滅): VDC、TRC が作動時



アイドリングストップOFF表示灯

点滅: アイドリングストップシステムの異常、スターターの交換時期
点滅→消灯: バッテリーの交換時期 点灯: アイドリングストップ機能の停止時



マスターウォーニング

エンジンが回転中で、キーレスアクセスの異常、エンジンオイルの圧力の低下、充電システムの異常、スマートアシストⅢの異常、車両通信システムの異常、スマートアシストⅢが作動したとき※

※衝突回避支援ブレーキ機能の1次ブレーキと2次ブレーキ、誤発進抑制制御 (前方・後方) が作動したとき



ステアリング制御警告灯

赤色：パワーステアリングシステムの異常

黄色：電圧不足、パワーステアリングシステム過熱により制御が制限されている

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



駐車ブレーキ未解除警告灯

駐車ブレーキがかかっていると点灯。解除すると消灯。



半ドア警告灯

いずれかのドアが開いていると点灯。



シートベルト警告灯

運転席と助手席のシートベルト未着用時に点滅。シートベルトを着用すると消灯。



燃料残量警告灯

燃料残量が 2WD 車は約4.5 L 以下、4WD 車は約5.5L 以下になると点滅したあとに点灯。

各装置の状態を示しています。

ライティング
スイッチ
表示灯フォグランプ
表示灯ハイビーム/
パッシング表示灯

方向指示器表示灯

ハイビームアシスト
作動灯アイドリングス
トップ表示灯パワーモード
インジケーター

TRC OFF表示灯

VDC OFF
表示灯スマートアシスト
作動灯車線逸脱警報
作動灯車線逸脱警報
OFF表示灯

セキュリティ表示灯

ブレーキオーバライドシステム
表示灯

CVTシフトインジケーター



水温表示灯



詳細は、取扱説明書「計器類とスイッチ - 表示灯、警告灯 -」をご覧ください。



盗難警報が鳴ってしまった!

次のいずれかの操作で、警報は止まります。

- ・キーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、乗車する。
- ・エンジンスイッチ(またはプッシュエンジンスイッチ)を“ON”の位置にする。

盗難警報装置について

盗難警報装置がセットされた状態で、キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック操作以外でドアが開けられたとき、警報が鳴り周囲に異常を知らせます。



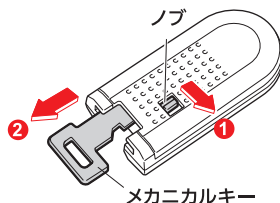
取扱説明書「安全なドライブのために - 盗難防止機能 -」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠できます。

メカニカルキーを取り出す

アクセスキーのノブを矢印の方向①にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキー②を引いて取り出します。

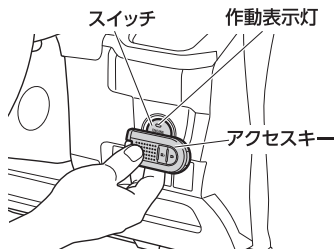


メカニカルキーで解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で“ON”またはエンジン始動すれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①シフトレバーが **P** であることを確認します。
- ②ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ③ブレーキペダルを踏んだまま、アクセスキーの中心をプッシュエンジンスイッチの中心に接触させます。(作動表示灯が緑色に点灯します。)
- ④作動表示灯が点灯している間に、プッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。



取扱説明書「いざというときに - いざというときの処置 -」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両以外の場所に大切に保管してください。

万一キーを紛失したときは、キーナンバーをスバル販売店に連絡いただければ、指定キーを作ることができます。



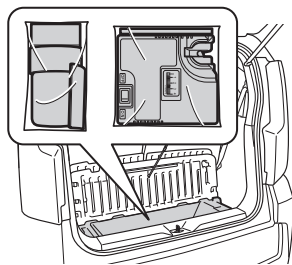
キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった！

車載のパンク応急修理セットで応急修理をしてください。

パンク応急修理セットでは、軽度のパンクを一時的に補修できます。

ジャッキ、工具、パンク応急修理セットは、カーゴルーム内のサブトランクに収納しています。



取扱説明書「いざというときに - 工具類 -、いざというときの処置 -」



タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄、同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

そのほか困ったときは・・・

取扱説明書の「いざというときに」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

※「TRC」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。
「スマートアシスト」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。
当社は使用許諾に基づき使用しております。
※本文中の写真は実物とは異なる場合があります。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間【平日】 9:00～17:00
【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00

※平日の12:00～13:00および土日祝は
(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居手続き 他)
(2) お問い合わせ/ご相談

株式会社SUBARU
〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビススバルビル)

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp